

# いしかわ 生物多様性カフェ

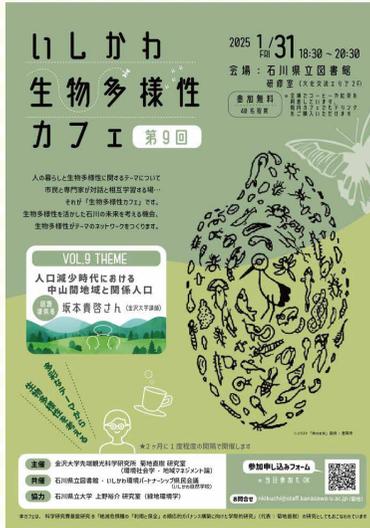
年齢や立場を超えて、日々の暮らしと生物多様性の関係など、様々なテーマで「ゆるく繋がり、大切なことを話し合う」対話の場です。石川の未来を考え、生物多様性に関わるネットワークづくりを目指します。

ルールは3つ

- 1 誰でも参加できること
- 2 誰でも発言できること
- 3 発言を否定しないこと



チラシデザイン: 井上尚子



# いしかわ 生物多様性カフェ

主催: 金沢大学先端観光科学研究所 菊地直樹研究室 (環境社会学・地域マネジメント論)  
 共催: 石川県立図書館・いしかわ環境パートナーシップ県民会議 (いしかわ自然学校)  
 協力: 石川県立大学 上野裕介研究室 (緑地環境学)  
 お問い合わせ: [nkikuchi@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nkikuchi@staff.kanazawa-u.ac.jp) (菊地)

本カフェは、科学研究費基盤研究B「絶滅危惧種の『利用と保全』の順応的ガバナンス構築に向けた学際的研究」(代表: 菊地直樹)の研究としてもおこなわれています。

# いしかわ 生物多様性 カフェ

多彩なテーマから  
 生物多様性を  
 考える



人の暮らしと生物多様性について、  
 コーヒーなどを飲みながら、  
 市民と専門家が「対話」する場です。  
 「対話」を通して、生物多様性を  
 活かした石川の未来を考える機会、  
 生物多様性がテーマのネットワークを  
 作りたいたいと考えています。



イラスト「命のお米」  
 提供: 豊岡市



# いしかわ 生物多様性 カフェ

市民と専門家がコーヒーなどを飲みながら「対話」を重ねる場です。ここでは、私たちの暮らしと深く関わる生物多様性について、共に学び、考えます。石川の豊かな自然を未来へ繋げるため、様々なテーマを通して生物多様性に関わるネットワークづくりを目指し、石川県立図書館で2ヶ月に1回開催しています。

第1回 2023年9月29日

生物多様性から考える、  
いしかわの現在と未来（総論）

第3回 2024年1月19日

法律は生物多様性を守るのか？

第5回 2024年5月24日

市民科学のススメ  
—みんなで地域のことを調べよう—

第7回 2024年9月20日

生物多様性と農業



第9回 2025年1月31日

人口減少時代における  
中山間地域と関係人口

第2回 2023年11月17日

妖怪から生物多様性を考える  
—自然という恵みと災い—

第4回 2024年3月8日

わたしとあなたが  
「ほっとけない」こと



第6回 2024年7月26日

みんなでつくろう！  
市民科学

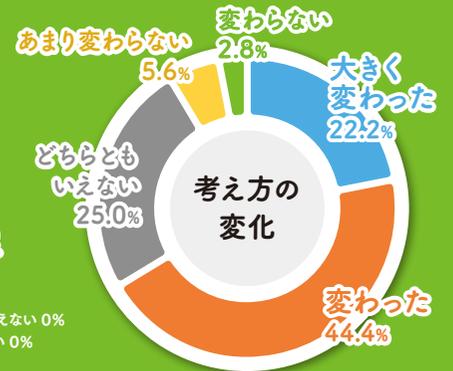
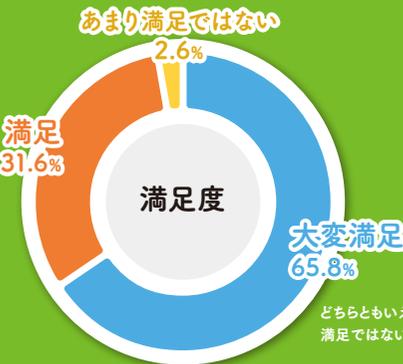


第8回 2024年11月22日

里山を舞台とした多角経営  
—山立会の取り組み—

第10回 2025年3月27日

身近な里山の生物多様性  
—生き物調査体験から—



第2回カフェのアンケート結果から

第1回 カフェのアンケート自由回答から



多様な方々の集まりで楽しかったです。  
普段は中々出会えない方々との出会いで、今後、カフェがどのように発展していくか楽しみです。

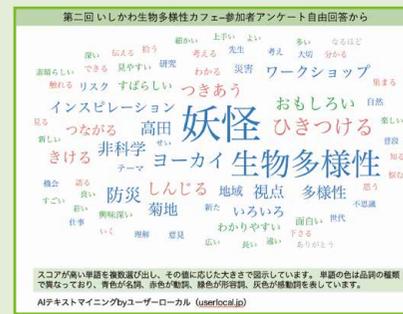
いろいろな立場の方からの話、大変おもしろく拝聴しました。若い方から年配の方まで、いろいろな方のお話を聞けるのがよかったです。

### check it!

人々が気軽に集まり、会話を楽しむ地域住民の交流の場としても！

いろいろな年代の、いろいろな立ち位置の人々の話をきいて、とても参考になった。よろよと生きている年寄り(自分)にもできることが、まだまだありそー！と明るい希望がみえたひと時になった。

### アンケート結果の分析



参加者アンケート自由回答に書かれた言葉  
多く書かれている言葉は大きく表示されています

